

令和3年度

一行詩

いのち 「生命のこえ」 コンテスト

テーマ ^{とうと}「^{いのち}尊い生命」～^{いのち}未来へ続く生命のこえ～

全国各地で、殺人、強盗などの凶悪犯罪や少年のいじめによる自殺など「人の命の尊さ」を軽視したような事件・事故などが後を絶ちません。今回、宮崎県内の小・中・高校生や、一般の方々から一行詩を募集し、これらの方々に、「人の命の尊さ」について考えていただき、犯罪の被害にあわれた方やそのご家族の辛くて悲しい思いを知っていただくことによって、これらの事件事故が一件でも減少することを祈るとともに、ひいては、安全で安心なまちづくりに寄与したいというものです。

※一行詩とは、短い詩のことです。一息で読める長さを一行として50字以内で表現してください。

令和2年度 最優秀作品

小学生の部

たおれてもたおれても
何とも立ち上がろうとする
犬のシュウ。
シュウの生きようとするすがた、
なみだが出たよ。

松本 愛
〈北川小2年〉

中学生の部

会ったこともない、
話したこともない。
それでも悲しいニュースに
胸が痛くなる。
同じくらしい若い人の死

藤嶋 恩瑠
〈日南学園中1年〉

高校生の部

コロナ禍の中で失った自由。
あの人気かな。
すぐ近くにいるのに
会えないのがゆさ。
改めて感じた“普通”の幸せ。

橋本 友芽
〈高千穂高2年〉

一般の部

母さん、
あなたの命を守りたい。
だから、ごめんね。
施設の窓越しからの電話なの。
本当は手を握りたいのに。

清水 眞名
〈西米良村〉



犯罪被害者週間
(11月25日～12月1日)

募集期間 令和3年7月20日(火)～9月10日(金)

応募対象 宮崎県内在住の小・中・高校生、一般の方

応募方法 ハガキ・FAX・応募用紙にて受付、一人2作品までとし、自作で
未発表のものに限ります。
住所・氏名(フリガナ)・年齢・職業(学校名・学年)・電話番号
を明記してください。

発表 11月上旬。入賞者への連絡をもって発表とかえさせていただきます。
応募作品は、みやざき被害者支援センターに帰属するものとします。

表彰 令和3年11月23日(火) 宮崎市民プラザ オルブライトホール
「犯罪被害者支援フォーラム」において表彰式を行う予定です。

副賞 最優秀賞 5千円相当の賞品／各部門1名
優秀賞 3千円相当の賞品／各部門5名程度
入選 1千円相当の賞品／各部門7名程度
学校賞 1万円相当の賞品／小・中・高各学校1校

主催／(公社)みやざき被害者支援センター 共催／宮崎県警察
協賛／JA共済連宮崎 協力／宮崎県教育委員会
後援／宮崎県、宮崎県犯罪被害者等支援連絡協議会、宮崎県弁護士会、宮崎県公認心理師・臨床
心理士会、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎、朝日新聞社、毎日新聞社
読売新聞西部本社、西日本新聞社、宮崎日日新聞社、夕刊デイリー新聞社
MCN宮崎ケーブルテレビ、BTV(株)、(株)ケーブルメディアワイワイ
(公財)宮崎県防犯協会連合会、(公財)宮崎県暴力追放センター、(一財)宮崎県交通安全協会
宮崎県安全運転管理者等協議会

応募・お問い合わせ [みやざき被害者支援センター](#) [検索](#)



宮崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 みやざき被害者支援センター
〒880-0806 宮崎市広島1丁目13番10号
TEL 0985-38-7831 FAX 0985-65-7831